

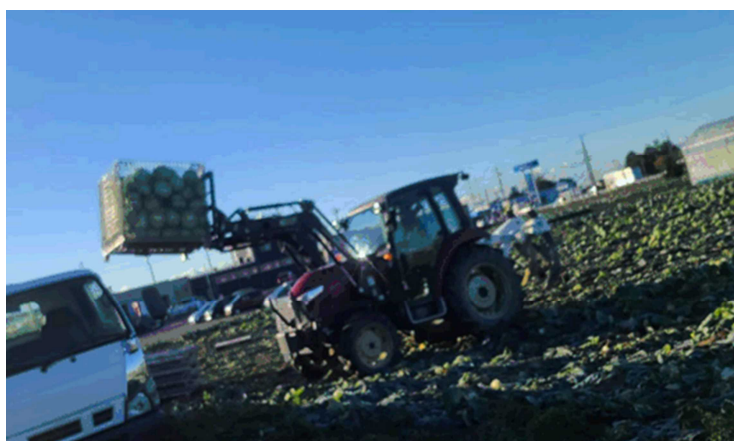
活動報告（12月レポート）

担当：生産振興課

表題：キャベツ経営モデル作成のための収穫作業の実態調査を行いました

日時：令和5年12月22日（金）

場所：静岡県浜松市



（鉄製コンテナでの収穫の様子）

JAとぴあ浜松と西部農林事務所では、キャベツ産地の維持・発展のため、現状の3～4ha/2人での経営から、5ha～10ha/2人での経営に拡大できるよう、必要な機械設備、雇用人数、農業所得の目安等を落とし込んだ経営モデルの作成に取り組んでいます。

2023年12月22日、経営モデル作成のための収穫作業の実態調査として、浜松市内の大規模経営体にて、産地の大部分をしめる出荷形態である鉄製コンテナでの収穫作業について調査しました。

本年度は育苗・定植・収穫といった、規模拡大においてネックとなる作業について、調査をすすめてきましたが、今後は調査した数値を経営モデルの形式に落とし込み、実用的な数値となるよう検討し、産地維持への支援へつなげていく予定です。